

## 【Press Release】

2011年6月2日

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社

本資料は、米資産運用会社、プリンシパル・グローバル・インベスターズが2011年6月1日(米国時間)欧州と豪州で発表したプレスリリースの抄訳です。

### 米資産運用会社プリンシパル・グローバル・インベスターズと ハイイールド債券運用のポスト・アドバイザリー・グループ、 「ポスト・グローバル・リミテッド・ターム・ハイイールド・ファンド」の立ち上げを発表

～ 短期ハイイールド債券市場の非効率性を投資機会に ～

2011年5月20日(英国ロンドン発): 米資産運用会社のプリンシパル・グローバル・インベスターズ(欧州)とハイイールド債券専門の資産運用会社であるポスト・アドバイザリー・グループ(以下、「ポスト社」)は、本日、UCITS ファンド<sup>1</sup>であるプリンシパル・グローバル・インベスターズ・ファンドの新規ファンドとして「ポスト・グローバル・リミテッド・ターム・ハイイールド・ファンド」(以下、「ファンド」)を立ち上げたことを発表致しました。プリンシパル・グローバル・インベスターズ(以下、「PGI」)は、当ファンドの運用をポスト社に再委託いたします。

#### PGIの日本法人、プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社

##### 代表取締役社長 板垣均のコメント:

「当ファンドの運用を担当するポスト社の創設者、ラリー・ポスト(Larry Post)氏は、37年のハイイールド債券市場での経験を含む、合計40年以上の資産運用業界での経験を有しております。Post氏を中心としたハイイールド債券市場に精通した経験豊かな17名の運用チームは、キャピタル・マーケットにおける強いリレーションシップを通じ、世界の多様な機関投資家から運用を受託しております。

日本では、『短期ハイイールド債券運用戦略』としてご提案致します。当戦略は、平均12カ月から24カ月程度の短期償還期限でボラティリティの低いハイイールド債券に投資します。これは、魅力的な利回り、長期債と比べ透明性の高いファンダメンタルズ分析、構造的に魅力度の高い市場形成、リファイナンスによる豊富な投資機会、低いボラティリティと金利上昇リスクへの強い抵抗力

<sup>1</sup> 欧州連合投資信託指令(Undertakings For The Collective Investment Of Transferable Securities)に準拠した投資信託



をご提供するもので、安定した高利回りを志向する投資家の皆様のニーズに対応した戦略であると考えております。

また、当戦略により、弊社の債券運用サービスが強化され、よりバラエティに富んだブティック(特定分野に特化した)戦略のご紹介が可能となります。今後もこの『マルチブティックモデル』を通じ、お客様に幅広い選択肢をご提供できるよう努めて参りたいと存じます。」

**ポスト社のバイス・チェアマン兼 CIO(最高投資責任者)のラリー・ポストのコメント:**

「弊社は、ハイイールド債券の資産運用会社のうち短期ハイイールド債券(リミテッド・ターム)に特化しているのは、わずか 2~3%にすぎないとみています。そのため、この分野の専門技術および知識を有する専門家が不足しており、また、多くの市場参加者が絶対利回りを追求する中で、短期債市場は、システムティックに割安な状態だといえます。弊社のトラック・レコードは、リサーチとアクティブ運用への注力が弊社の優位性をもたらしていることを物語っています。」

短期ハイイールド債券運用戦略の目的は、クレジット・リスクおよび金利リスクの抑制とともに、市場に既在する構造的な非効率性を利用することです。例えば、多くのハイイールド債券(投信を含む)の投資家は、高利回り志向が強く、長期債に投資する一方で短期債はその購入原資として位置づけています。また、ベンチマークで使用している Barclays High Yield Index は、平均残存年数が 7 年で、残存 1 年未満の債券は組み入れられておりません。

弊社は、2002 年 2 月に、既存戦略のハイイールドおよびハイイールド・プラスのポートフォリオの短期債券(残存 1 年未満の債券)のみに投資対象を絞った短期ハイイールド債券運用戦略を立ち上げています。」



#### プリンシパル・グローバル・インベスターズについて

プリンシパル・グローバル・インベスターズは、プリンシパル・ファイナンシャル・グループ®の資産運用部門です。プリンシパル・グローバル・インベスターズは、株式、債券、不動産の3つの異なるアセットクラスの金融商品に加え、投資一任契約および投資顧問契約に基づく専門性の高い運用サービスを、世界の年金基金、機関投資家等のお客様に提供しています。プリンシパル・グローバル・インベスターズの運用資産総額は、2011年3月末現在、2,353億米ドル(約19.5兆円<sup>2</sup>)にのぼります。<sup>3</sup>URL: <http://www.principalglobal.jp/>

#### ポスト・アドバイザリー・グループについて

ポスト・アドバイザリー・グループ(以下、「ポスト社」)は、ハイイールド債券運用に特化した大手資産運用会社です。運用資産総額は、2011年3月現在、103億米ドルです。ポスト社は、米国ハイイールド市場の先駆者であるラリー・ポストによって1992年に設立されました。当社の所在地は、米国カリフォルニア州、サンタモニカです。URL: [www.postadvisory.com](http://www.postadvisory.com).

### **プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社**

住所: 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー17階

電話: 03-3519-7880(代表) ファックス: 03-3519-6410

代表者: 代表取締役社長 板垣 均

ホームページ: <http://www.principalglobal.jp>

金融商品取引業者登録番号: 関東財務局長(金商)第 462 号

社団法人 日本証券投資顧問業協会会員番号: 第 011-01627 号

<sup>2</sup> 1 米ドル=82.88 円で換算。

<sup>3</sup> プリンシパル・グローバル・インベスターズはプリンシパル・ファイナンシャル・グループ(The Principal Financial Group®(The Principal®)の資産運用部門の総称で、次の会社を含みます: プリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシー、プリンシパル・リアルエステート・インベスターズ・エルエルシー、スペクトラム・アセット・マネジメント・インク、ポスト・アドバイザリー・グループ・エルエルシー、コロンバス・サークル・インベスターズ、エッジ・アセット・マネジメント・インク、モーレイ・ファイナンシャル・サービス・インク、プリンシパル・グローバル・インベスターズ(ヨーロッパ)リミテッド、プリンシパル・グローバル・インベスターズ(シンガポール)リミテッド、プリンシパル・グローバル・インベスターズ(オーストラリア)リミテッド、プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社、プリンシパル・グローバル・インベスターズ(香港)リミテッド、CIMB-プリンシパル・イスラミック・アセット・マネジメント Sdn. Bhd 社、ならびにプリンシパル・インターナショナル・インクの子会社と関連会社。